



# 1 陸上競技

年齢区分 1部（19歳以下） 2部（20～39歳） 3部（40～59歳） 4部（60歳以上）

◎男女別 △男女混合・年齢区分なし ◆障害区分共通

	区分番号	旧区分番号	障害区分	年齢区分	競走								跳躍			投てき						
					50m	100m	200m	400m	800m	1500m	スラローム	4×100mリレー	走高跳	立幅跳	走幅跳	砲丸投	ソフトボール投げ	ジャベリックスロー	ビーントック投			
視覚障害	18	24	視力0から0.01まで	1部	◎	◎	◎		◎	◎					◎	◎	◎	◎	◎			
				2部	◎	◎	◎		◎	◎						◎	◎	◎	◎	◎		
				3部	◎	◎	◎		◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	
				4部	◎	◎	◎		◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	
	19	25	その他の視覚障害	1部	◎	◎	◎		◎	◎					◎	◎	◎	◎	◎	◎		
				2部	◎	◎	◎		◎	◎						◎	◎	◎	◎	◎		
				3部	◎	◎	◎		◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	
				4部	◎	◎	◎		◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	
聴覚・平衡機能障害、音声・言語・そしゃく機能障害	20	26	聴覚障害	1部	◎	◎	◎		◎	◎					◎	◎	◎	◎	◎			
				2部	◎	◎	◎		◎	◎						◎	◎	◎	◎	◎		
				3部	◎	◎	◎		◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	
				4部	◎	◎	◎		◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	
知的障害	21	27	ダウン症	1部	◎	◎										◎		◎	◎	◎		
				2部	◎	◎											◎		◎	◎	◎	
				3部	◎	◎											◎		◎	◎	◎	
				4部	◎	◎											◎		◎	◎	◎	
	22	27	その他の知的障害	1部	◎	◎	◎	◎	◎	◎			△			◎	◎	◎	◎	◎		
				2部	◎	◎	◎	◎	◎	◎						◎	◎	◎	◎	◎		
				3部	◎	◎	◎	◎	◎	◎							◎	◎	◎	◎		
				4部	◎	◎	◎	◎	◎	◎							◎	◎	◎	◎		
内部障害	23	28	ぼうこう又は直腸機能障害	1部	◎					◎						◎	◎		◎	◎		
				2部	◎												◎	◎		◎	◎	
				3部	◎													◎	◎		◎	◎
				4部	◎													◎	◎		◎	◎

※◆1・2 区分1、2の1500m 競走については、共通種目として競技する。なお、年齢区分は1部・2部と3部・4部でそれぞれ実施する。

※◆3・4 区分9、10の1500m 競走については、共通種目として競技する。なお、年齢区分は1部・2部と3部・4部でそれぞれ実施する。

## 2 水泳

年齢区分 1部(19歳以下) 2部(20~39歳) 3部(40~59歳) 4部(60歳以上)

◎男女別・年齢区分別 △男女混合かつ身体、知的混合・年齢区分なし

	区分番号	旧区分番号	障害区分	年齢区分	自由形		平泳ぎ		背泳ぎ		バタフライ		4×50m リレー	4×50m メドレー リレー	
					25m	50m	25m	50m	25m	50m	25m	50m			
					1部	2部	3部	4部	1部	2部	3部	4部			1部
肢体不自由	1	切断、機能障害	1	11	多肢切断または、片上肢完全および片下肢完全、両上肢不完全および両下肢不完全	◎	◎		◎		◎		◎		
			2	5・10	両上腕切断または、両上肢完全、片前腕および片上腕切断、片上肢および片下肢切断、片上肢および片下肢不完全片上肢および片下肢完全または不完全	◎	◎		◎		◎		◎		
			3	4・9	両前腕切断または、両上肢不完全、両大腿切断または、両下肢完全、片下腿および片大腿切断	◎	◎		◎		◎		◎		
			4	3・8	片上腕切断または、片上肢完全、両下腿切断または、両下肢不完全	◎	◎	◎		◎		◎			
			5	2・7	片前腕切断または、片上肢不完全、片大腿切断または、片下肢完全	◎	◎		◎		◎		◎		
			6	1・6	手部切断、片下腿切断または、片下肢不完全	◎	◎		◎		◎		◎		
	2	で車いす常用	脳原性麻痺以外	7	12	体幹または低身長	◎	◎		◎		◎			
				8	13・14	頸髄損傷	◎	◎		◎		◎			
				9	15	下肢麻痺で座位バランスなし	◎	◎		◎		◎			
				10	16	下肢麻痺で座位バランスあり	◎	◎	◎		◎		◎		
				3	脳原性麻痺	11	17	四肢麻痺（車いす常用）または、上肢に著しい不随意運動を伴うもの	◎	◎		◎		◎	
						12	18	両下肢麻痺または、上肢に軽度の不随意運動を伴うもの	◎	◎	◎		◎		◎
	13	19	片側障害で片上肢機能全廃 ※片側の上半肢のみで泳ぐもの			◎	◎		◎		◎				
	14	20	片側障害 ※両上肢を使って泳ぐもの			◎	◎	◎		◎		◎			
	15	21	その他			◎	◎		◎		◎				
	4	16	22	浮具使用	◎	◎		◎							
視覚障害	17	23	視力0から0.01まで	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				
	18	24	その他の視覚障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				
聴覚・平衡機能障害、音声・言語機能障害、そしゃく機能障害	19	25	聴覚障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				
知的障害	20	26	ダウン症	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				
	21		その他の知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎				

※△

実施種目は、現状どおり4×50mフリーリレーと4×50mメドレーリレーの2種目とする。チーム編成は、男女混合、身体・知的区分混合、年齢区分なしとする。男女及び身体・知的区分混合については、それぞれ各2名でなくてよいこととする。（4名の内、1名が男子または女子、かつ1名が身体または知的区分であればよい）

### 3 アーチェリー

●男女別

		区分 番号	障害区分	リカーブ		コンパウンド	
				50m・30m	30m・30m	50m・30m	30m・30m
肢体不自由	脳原性麻痺以外で 車いす常用	1	第8頸髄まで残存	●	●	●	●
		2	その他の車いす	●	●		
	切断・機能障害	3	上肢障害	●	●		
		4	下肢障害 (いす、車いす使用を含む)	●	●		
		5	体幹	●	●	●	●
	6	脳原性麻痺 (いす、車いす使用を含む)	●	●			
聴覚・平衡機能障害、音声・言語・そ しゃく機能障害		7	聴覚障害	●	●		
内部障害		8	ぼうこう又は直腸機能障害	●	●		

※ 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

## 4 卓球

年齢区分 1部(19歳以下) 2部(20~39歳) 3部(40~59歳) 4部(60歳以上)

◎男女別、年齢区分別 ●男女別

			区分 番号	障害区分	年齢 区分	卓球	STT
肢体 不自由	1	上肢障害	1	片上肢障害	1部	◎	
					2部		
		3部			◎		
		4部			◎		
		2	両上肢障害	1部	◎		
				2部	◎		
	3部			◎			
	4部			◎			
	下肢障害	3	片下腿切断または、片下肢不完全	1部	◎		
				2部	◎		
				3部	◎		
	4部			◎			
	4			片大腿切断または、両下腿切断 片下肢完全または、両下肢不完全	1部	◎	
		2部	◎				
	5	片下腿および片大腿切断 両大腿切断または、両下肢完全	3部	◎			
			4部	◎			
			4部	◎			
	体幹	6	体幹	1部	◎		
				2部	◎		
3部				◎			
4部				◎			
2	脳原性麻痺以外で車 いす常用、使用	7	第8頸髄まで残存 ※1	1部	◎		
				2部	◎		
				3部	◎		
8	座位バランスなし	1部	◎				
		2部	◎				
9	その他の車いす	3部	◎				
		4部	◎				
3	脳原性麻痺 (脳性麻痺、脳血管 疾患、脳外傷等)	10	車いす使用	1部	◎		
				2部	◎		
				3部	◎		
				4部	◎		
				4部	◎		
11	杖または、松葉杖使用	1部	◎				
		2部	◎				
12	上肢に不随意運動あり	3部	◎				
		4部	◎				
13	上肢に不随意運動なし	1部	◎				
		2部	◎				
14	片側障害	3部	◎				
		4部	◎				
視覚障害 ※2		15	アイマスクまたは、アイシェードあり ※3	1部		◎	
				2部		◎	
16	アイマスクまたは、アイシェードなし	3部		◎			
		4部		◎			
聴覚・平衡機能障害、音声・言語・そしゃく機能障害	17	聴覚障害	1部	◎			
			2部	◎			
			3部	◎			
			4部	◎			
知的障害	18	知的障害	1部	◎			
			2部	◎			
			3部	◎			
			4部	◎			
精神障害	19	精神障害			●		

※1 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

※2 視力・視野の程度にかかわらず、アイマスクまたは、アイシェードの有無で出場競技を分ける。

※3 障害区分15は、各自で用意した光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着する。

## 5 フライングディスク

年齢区分 1部(19歳以下) 2部(20~39歳) 3部(40~59歳) 4部(60歳以上)

◇年齢区分別、障害区分なし ●年齢区分別、男女別

障害区分	年齢区分	アキュラシー		ディスタンス	
		ディスリート5	ディスリート7	座位	立位
肢体不自由 視覚障害 聴覚障害 知的障害 内部障害(ぼうこう又は直腸機能障がい)	1部	◇	◇	●	●
	2部				
	3部				
	4部				

## 6 ボッチャ

△男女区別なし・年齢区分なし

	区分番号	障がい区分	解説	競技スタイル		
				立位	座位	
肢体不自由	1	切断・機能障がい	1 多肢切断 両下肢完全 両上肢不完全および両下肢不完全	上肢・下肢の4肢のうち3肢体を切断し義足等を使用して立位で競技する者、もしくは脳原性麻痺以外で下肢の3大関節(股・膝・足関節)全てに機能障害があり、長下肢装具を使用して立位で競技する者	△	
	2	脳原性麻痺以外で車いす常用、使用	2 第6頸髄まで残存	肩関節周辺の筋力はほぼ正常な四肢麻痺者(肘関節の屈曲と手関節の背屈は正常)		△
			3 第7頸髄まで残存	肩関節周囲と肘関節周囲の筋力がほぼ正常な四肢麻痺者(肩関節と肘関節、手関節の背屈と掌屈が正常だが、物がにぎれない)		△
			4 第8頸髄まで残存	肩関節周囲と肘関節周囲と手関節周囲の筋力はほぼ正常で指の曲げ伸ばしも可能な四肢麻痺者(把持能力はある把持能力はある、指を強く開いたり閉じたりできない)		△
			5 多肢切断	三肢以上を切断し、車いすや椅子に座った姿勢で競技する者		△
	3	脳原性麻痺(脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等)	6 四肢麻痺で車いす常用	四肢に可動域制限や協調運動障害がある者で両上肢駆動による車いす使用者		△
			7 けって移動	両上肢の障害が重度のため両下肢または片下肢で車いすを駆動させる者		△
			8 片上下肢で車いす常用、または使用	片側の上肢と下肢または片側の上肢で車いすを操作する者		△
			9 その他走不能	杖や下肢装具の使用の有無に関わらず、走ることが不可能な者	△	
	4	10 電動車いす常用	四肢もしくは三肢体幹機能障害により電動車いすを常用している者		△	

※座位とは、車いす及び椅子に座った競技スタイルをいう。

※移動したり、方向を変えたりすることが機能的に困難な者にスポーツアシスタントを1名、ランプ使用者にはランプオペレーターを1名つけることができる。(どちらか1名のみ)

※立位で競技する選手については、安全上の配慮から、投球時以外はボックス内に椅子を準備し、座位にて待機してもよい。

※脳原性麻痺で、四肢に可動域制限や協調運動障害がある者で上肢による車いす使用者はすべて四肢麻痺(区分6)として区分判定する。

※区分10は、四肢もしくは三肢体幹機能障害により電動車いすを常用している者を対象とする。

## 7 ボウリング

◎年齢区分別、男女別

障害区分	年齢区分	
知的障害	1部	◎
	2部	◎
	3部	◎
	4部	

- 8 バスケットボール  
知的障がい者で、男女別に実施する。
- 9 車いすバスケットボール  
肢体不自由の車いす使用者で、全国障害者スポーツ大会競技規則第9部第3条の規定に該当する者。
- 10 ツインバスケットボール  
頸髄損傷等による四肢麻痺の車いす使用者。
- 11 ソフトバレーボール  
精神障がい者で、男女混合で実施する。